

漢検

2022年度
第3回 日本漢字能力検定

標準解答(こたえ)

(公財)日本漢字能力検定協会

検定日 2023年2月12日

(一) つぎの——線の漢字の読みがなを

(30) 1×30

- 1 畑のいちごが**実**をつけた。
- 2 豆をまいておにを**追**いはらう。
- 3 テレビドラマの**次**の回が楽しみだ。
- 4 計算の**式**を書いて答えをもとめる。
- 5 手紙の**返事**がようやくとどいた。
- 6 風を**受**けてたこが空にあがる。
- 7 ひざをすりむいて少し**血**が出た。
- 8 クラス**全員**でドッジボールをした。
- 9 広場の**中央**に時計台がある。
- 10 のこぎりで**板**をまっすぐ切った。
- 11 山の上から**海岸線**をながめる。
- 12 村は**深**いきりにつつまれていた。
- 13 外国の町の様子をテレビで**放送**する。
- 14 リレーに**出場**する**選手**が**決定**した。
- 15 通りの**両**がわに商店が立ちならぶ。
- 16 物語の**すきな場面**を絵に表した。
- 17 みんなで力を合わせて**試合**に**勝**つ。
- 18 四けたの数のたし算を**筆算**で行う。
- 19 ペンギンが**氷**の上をよちよち歩く。
- 20 農家の**人**に野菜**作り**の話**を**聞く。

発 研 詩 炭 球

.....

⑦ ② ⑩ ⑧ ⑥

動 氷 笛 起 漢

.....

⑪ ⑤ ⑪ ⑩ ⑬

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。(10) 1×10

- 21 夕方、海の近くのホテルに**着**いた。
- 22 広い**車庫**にバスが何台もならぶ。
- 23 車を組み立てる**作業**を見学する。
- 24 寺の門までゆるやかな**坂**がつづく。
- 25 **世界**の国々の平和をねがう。
- 26 **鉄道**にそって国道が走っている。
- 27 運動ぐつをぬるま**湯**であらう。
- 28 うでずもうをして姉を**負**かした。
- 29 **本州**と四国をむすぶ橋をわたった。
- 30 **都会**で多くの人**が**はたらいている。

(三) (一)の中に漢字を書いて、上とはんたいの**い**みのことばにしなさい。(10) 2×5

はじめ——(終)わり

のばす——(曲)げる

下校——(登)校

よろこぶ——(悲)しむ

軽 い——(重)い

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。(20) 2×10

うかんむり 見守る・客室

しかばね 犬小屋・薬局

さんずい 空港・湖

おおがい 問題・横顔

こぎとへん 階だん・入院

——うらへつづく——

8級 G

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

3 ケーキを八等分し、一つずつ
 5 皿さらにのせて
 6 配くばった。
 4 友だちの考えに
 7 反はん対する
 8 理由ゆうをくわしく話す。
 5 母は台ところ
 9 所でラジオを聞きながら
 夕食用意いをしている。
 6 海べで
 11 美うつくしいピンク色の
 貝ひらがらを
 12 拾ひろった。
 7 スキー
 13 旅りょ行に、耳までかくれる
 ぼうしを
 14 持もっていく。
 8 まつの木の
 15 葉はは冬でも
 16 緑みどりのまままだ。
 9 公園の鉄ぼうで、さか上がりの
 17 練れん習しゅうをした。
 10 地ち区くのお年よりに昔の
 19 遊あそびを教えてもらった。
 20

おわり

(七) つぎの——線の漢字の読みがなを
 ——線の右に書きなさい。(10) 1×10

夏休みから水泳教室に通い始めた。
 ヒグマが泳いで島にわたったそうだ。

バスがカーブで速度を落としたり。
 ピッチャーが速いボールを投げた。

やき魚に大根おろしをそえる。
 畑のざつ草を根から引きぬく。

苦心して図工の作品を仕上げた。
 鼻がつまって息が苦しい。

体育の時間につなぎをした。
 大きな水そうで金魚を育てる。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。(40) 2×20

1 自分の考えを整理して
 短みじかい

文章しやうにまとめる。

2 有名ゆうめいな画家のてんらん会に行く
 4 入場待ちの行列れつができていた。

(五) つぎの()の中に漢字を書きなさい。(20) 2×10

五十メートルを九秒びやうで走る。
 父は病びやう気のため会社を休んだ。

南のまどから太陽ようの光がさしこむ。
 たたんだ洋よう服をたんすにしまう。

昼には体の調ちやう子がよくなった。
 文具店で新しい日記帳ちやうを買った。

遠足の写真しんを二まい申しこんだ。
 兄の身しん長はぼくより五センチ高い。

先生に読書感かん想文をほめられた。
 10 図書館かんでこん虫の図かんを見た。

(六) つぎの——線のカタカナを○の中の漢字と
 おくりがな(ひらがな)で□の中に書きな
 さい。(10) 2×5

〈れい〉大 オオキイ花がさく。 大きい

1 助 多くの人をタスケル医者になりたい。

2 転 石につまずいてコロブ。

3 流 川のナガレル音が聞こえる。

4 暗 クラクなる前に急いで家に帰った。

5 整 教室のつくえの中をトトノエル。

5 整える

4 暗く

3 流れる

2 転ぶ

1 助ける